

15. 通知・公開・オプトアウトの場合の説明事項

オプトアウトの揭示方法について

- ☒ 当院ホームページ ☐ 部署掲示板
☐ その他()

題名：横浜労災病院でガンマナイフ治療を受けた患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

研究課題名 (承認番号)	フレームレス固定ガンマナイフ照射における位置変動のログ解析に関する後方視的検討 (2025-36)
当院の研究責任者 (所属)	笹目 丈 (脳神経外科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	<p>治療の安全性と正確さをさらに高め、患者さんの負担をできるだけ少なくするため、治療中の頭部の動きを記録から調べます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 頭部の動きは、装置に付いたカメラが鼻の小さな目印を見守る仕組み（監視システム）で自動的に記録されています。 記録をもとに、時間とともにどれくらい動いたか、また左右・上下・前後のどの向きに動きやすいかを確認します。 <p>これらの結果は、将来的に同様の患者さんに対する治療方針を考える際の参考となり、より安全で有効な治療選択につながることを期待されます。さらに、本研究成果は学会発表や論文報告を通じて広く共有され、国内外の医療の発展にも寄与することを目指しています。</p>
研究の方法 (利用する試料・情	<p>対象となる方</p> <p>当院でガンマナイフ治療を受けられた方のうち、</p>

報)	<ul style="list-style-type: none"> ・ マスクで頭を固定して治療した方、または ・ 全身麻酔で、テープや簡易枕など最小限の固定法で治療した方（年齢は問いません）。 <p>使う情報（すべて当院にある記録です） 電子カルテ、画像（MRI/CT 等）、治療計画の情報、治療中の頭部の動きの記録（鼻の目印を赤外線で見守ったデータ）など。</p>
利用する試料・情報の 該当期間	2020 年 12 月～ 2025 年 10 月
試料・情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	予定しておりません。
個人情報の取り扱い	利用する試料・情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：045-474-8111 (代表) メールアドレス：kenkyu@yokohamah.johas.go.jp 担当者：笹目 丈 （所属：横浜労災病院 脳神経外科）
備考	